

授業の具体的展開例

話の構成、場に応じた適切な言葉遣いで話すことを目標として、確かめ合うための学習展開例である。

T 今日、それぞれのグループで準備したパネルをもとにポスターセッションをします。

進行係は山田さん、タイムキーパーは小川さんです。では、さっそく二人に進めてもらいましょう。

山田 今日の学習をはじめます。今日の学習のめあては、「ポスターセッションを開き、意見や感想を伝え合おう。」です。進め方と気を付けることをタイムキーパーの小川さんに説明してもらいます。

小川 ポスターセッションの進め方と気を付けることを、黒板に書いておきました。（説明する。）
時間はわたしがベルで知らせます。今日の学習の進め方で質問はありませんか。
では、最初のグループからさっそく始めてください。
（ポスターセッション123をする。）

T 最後に今日のポスターセッションを振り返って感想を交流しましょう。

C1 わたしは、Aグループと同じ本を読んでいたのですが、見るところが違うといろいろな考えをもつんだなあと思いました。

C2 ぼくは、Bグループとのポスターセッションが心に残りました。Bグループが紹介してくれた「雪渡り」をぼくも読んでみたくなりました。

板書例

「ポスターセッション」をしよう

めあて ポスターセッションを開き、意見や感想を伝え合おう。

作品に対する意見や感想を伝え合おう。

学習活動 ①ポスターの発表 ②感想をまよめる

③意見や感想の交流

進行係 山田

タイムキーパー 小川

①ポスターの発表（7分）

・伝えたいことが伝わるように、話の組み立てや話し方を工夫して発表する。

・自分の意見と比べながら聞く。
・発表の仕方の良かったところや印象に残ったところも伝えられるようにしよう。

②感想をまよめる（3分）

・キーワードをメモする。

③意見や感想の交流（7分）

・理由をほのめかして意見を伝える。

ポスターセッションのグループ

発表者 聞き手

① A D ② D C

B E

C F

F E

B A